

最上漁業協同組合からのお知らせ

最上漁業協同組合では、放流したアユの稚魚やイワナ・ヤマメの稚魚をカワウの食害から守るため、花火を打上げて追い払いを行います。猟銃を撃ったような大きな音がしますのでご理解とご協力をお願いします。

1. 打上期間

令和6年5月20日から10月15日まで

2. 打上河川

真室川・鮭川本流及び支流

3. 打上方法

- 漁協の組合員が川岸から打上げます
- 鮎の稚魚放流後3日間は、朝・昼・夕の時間帯に打上げます
- その後は、カワウを見つけた時に打上げます

カワウってどんな鳥？

10年ほど前から鮭川でも見られるようになり
 現在では200羽を超える数が飛来すると考え
 られます。全長は、80~90cmで羽を広げると
 130~150cmにもなる大きな鳥で、川に生息する
 ほとんどの魚を食べます。その食欲は旺盛で
 1日に500gを超える魚を食べます。200羽
 のカワウが500g食べると1日で100kgの魚
 が川からいなくなってしまう計算になります。



問合せ先： 最上漁業協同組合

真室川町大字新町字天神460番地（真室川防災センター内）

電話 0233-62-2078